



BE KOBE

資料 2

神戸市
公園・緑の
新たな
関わり方

神戸市建設局
公園部企画課

2026.5.7 木



BE KOBE



六甲山の植林 | 1902 [明治35] 年

Afforestation of Mt. Rokko

グリーンコウベ作戦 | 1971 [昭和46] 年

GREEN KOBE STRATEGY

緑あふれるまち神戸

17.48
m²/人

一人当たり公園面積
政令指定都市第1位

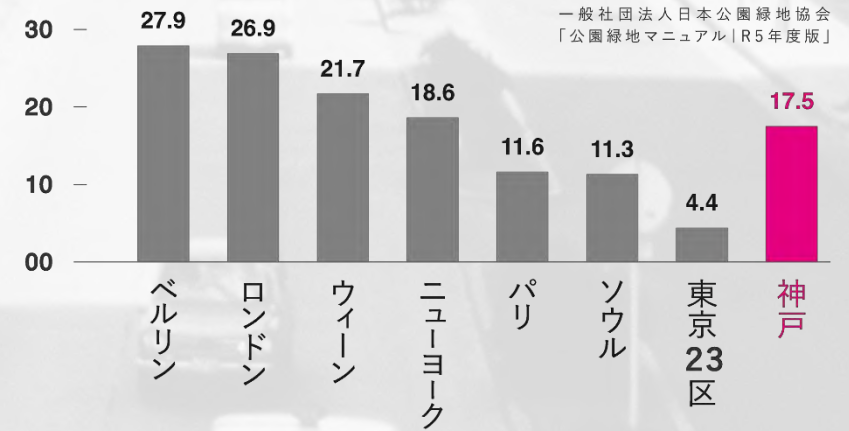
2,964
ha

緑の保全区域[※]
政令指定都市第1位

※都市の無秩序な拡大防止、歴史的・文化的価値を守る、生態系に配慮した動植物の生育地を守る等、これらの目的のために規定される区域(特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区)の合計。

世界水準を確保

一人あたりの公園面積
世界の主要都市(人口百万人以上)



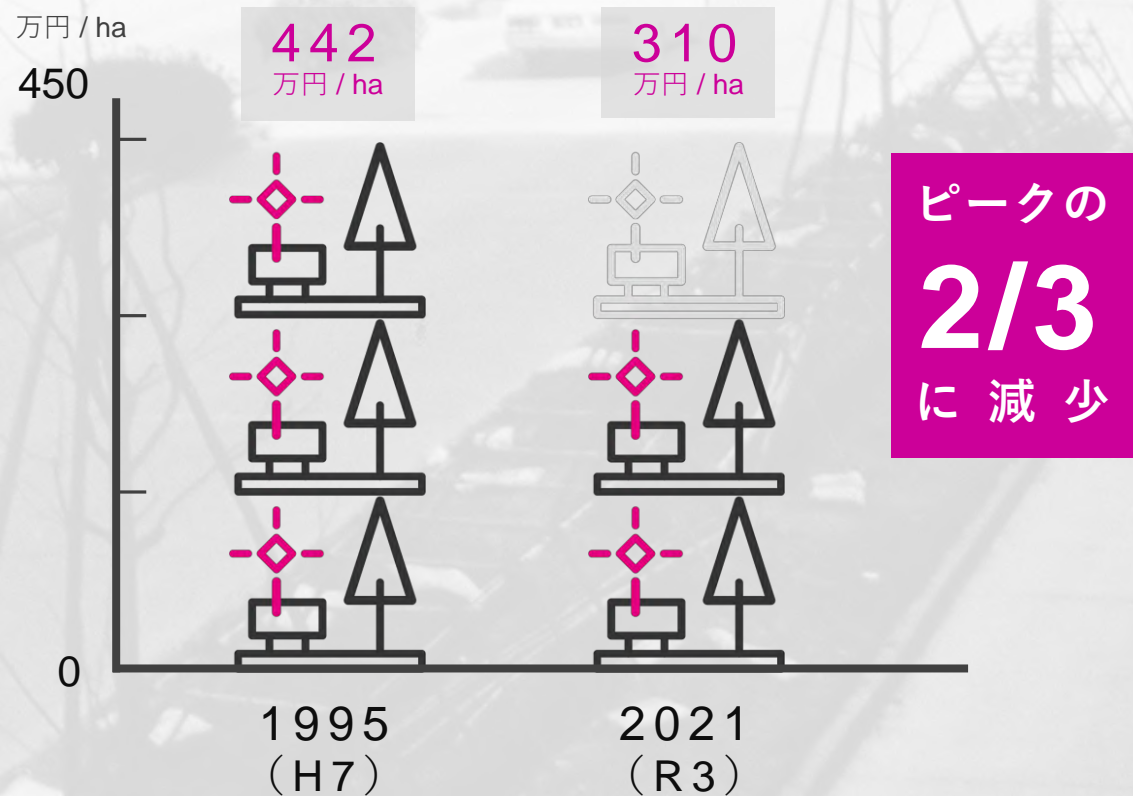
緑を守る先駆け

近世から樹木伐採が進み、明治初期には草木のない「はげ山」だった六甲山。安全な飲料水の確保、水害対策のために明治35年から大規模な植林がスタートし、現在の緑豊かな環境となった。



緑を取り巻く現状

日本における都市公園等の維持管理費の推移



人口減少、
生産人口の減少
超高齢社会など

社会情勢に応じた対応
が求められている

出典 | 日本インフラ体力診断 2023.6 公益財団法人土木学会

公園の価値再考

- 唯一無二の都市空間
 - ▶ 自然がある屋外
 - ▶ 誰でも一人から、世代・属性問わず使用可能
 - ▶ 目的不要、使い方自由
- 閉塞感はあるが、「ある」がある。
 - ▶ 担い手はいるが、新しい参加が少ない。
 - ▶ 来訪はあるが、関わりの連鎖はない
 - ▶ 日々公園の質を支える行為があるが、知られていない。

新たな関わりを生む 3 仕掛け

① いきたいを創る | 公園谷間世代の解消

- ▶ 主な関わり世代（～10代、70代～）以外の来訪を増やす

② ついでを創る | ”1人の頑張り”より”10人のついで”

- ▶ 来てもらったついでに掃除をするなど、来訪を環境維持に繋ぐ。

③ 営みの見える化 | 新しい関わりへ

- ▶ 既存・今後の活動を自然体のまま浮かび上がらせる。

① いきたいを創る | 公園谷間世代の解消

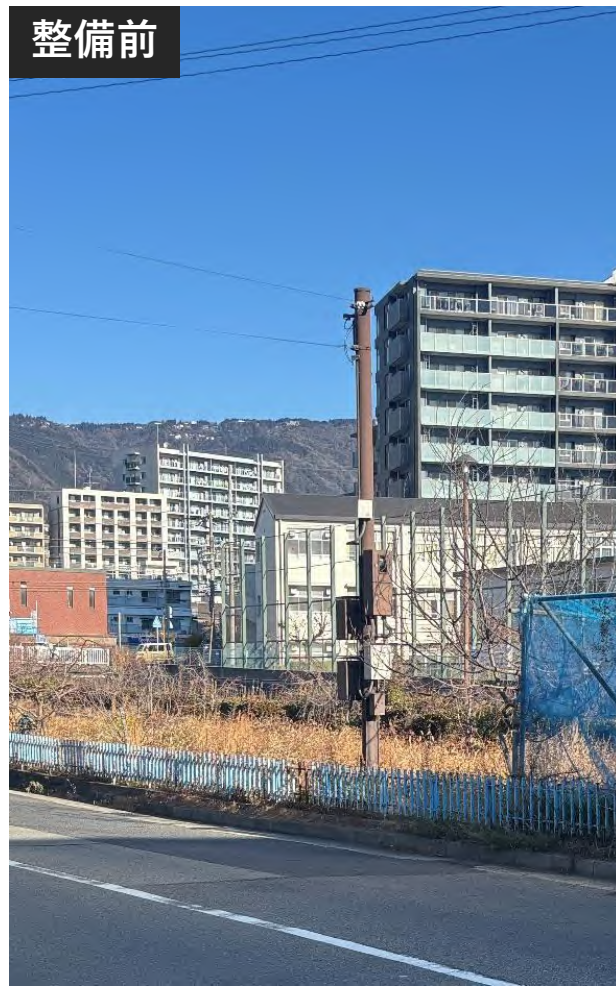
こうべ菜園プロジェクト | 都賀川公園

● 概要

- ▶ 公園内のあまり使われていない場所を中心に菜園を設置
- ▶ 76区画 [6㎡]
- ▶ 7,590円／月

● 利用者属性

- ▶ 40・50代が約70%



初心者でも安心の LINE栽培サポート付

野菜づくりを学べる栽培辞典や、写真を送るだけの病害虫相談を無料でご利用いただけます。



必要な農具や資材は すべて料金内！

農具のほか、資材や肥料、種のサービス品を豊富に備え付け。※苗はお持ち込みください。



月2〜4回の来園 で楽しめる

広々とした露地の畑なので、土中に水分をよく含み、秋〜春は水やりがほとんど不要です。



1区画6平米 共同利用も可能

お一人での利用はもちろん、家族三代で楽しんだり、友人との共同利用も歓迎です！



バスケットゴール倍増計画

● 使用例 | 神楽公園

- ▶ 17時迄 | 小学生
- ▶ 17時以降 | 中学生
[公園谷間世代]

● 他事業への波及


- ▶ 神楽公園
 - 彩星高校による公園管理会
- ▶ つくしが丘公園
 - 設置協力者が公園の他事業
[オープンレンタルスペースリ
ニューアル] に参加



ぺちぺちワークショップ
**「つくし」でつくる
 ハンコアート**
 あたらしくなる
**「つくしBASE」をみんなで、
 いろいろ!** ちぎ火マシュマロもあるよ。

2026 **3/25** 水 13:50 集合!
 14:00-16:00

集合場所 筑紫が丘自治会館 2階大会議室
 参加 筑紫が丘、広陵、小倉台、桜新町のみなさん
小学生以下の参加の場合は保護者と一緒に参加ください。
 定員 30名程度 (事前申込み)
 服装 汚れてもいい服 筑紫が丘公園へも行くのであたたかい服で。
* 雨天の場合は、自治会館内で実施します。

申し込みはこちら。 

お問い合わせ先: 筑紫が丘自治会 TEL 078-583-2244
共催: 筑紫が丘自治会、神戸市緑区公園部公園課
 協力: (社) 白百合学園 アリス・ガーデンアーツ、あとも〜こどもの居場所〜KOBE 川口ベース

10

オープンレンタルスペース | つくしが丘公園

● 概要

- ▶ 200㎡程度を柵で囲い、自由に使える場所を設置
- ▶ 手続きを全てオンライン化

● 利用属性

- ▶ 約80%がドックラン、約10%が法人利用（健康教室）
- ▶ 30・40代が約85%



② ついでを創る | ”1人の頑張り”より”10人のついで”

第 衆 | ついでにお掃除 | 湊川公園

● 概要

- ▶ 子どもと来た保護者から、「来た時に掃除を手伝いたい」の声をもとに開始。
- ▶ いつでも誰でも手ぶらで掃除に参加できる。

● 帰属意識の醸成

- ▶ 掃除用具入れづくり
- ▶ デザインの統一



緑縁蔵 | 古材等扱う建築家との協働



湊川公園

箒衆掃除用具入
担当 | 小畔雅史
ものがたり工作所
天神町Stock&Store



新湊川公園

菜園用具入
担当 | 上野天陽
合同会社廃屋
丸山まちづくり



磯上公園

公園管理課掃除用具入
担当 | 丸山僚介
古材ストックヤードBIVOUARC (ビバーク)

箒衆 | ついでにお掃除 | 湊川公園

つけてみたくなるデザイン

デザインの統一による行為の見える化

40代が約30%

0,10,30,50,60,80代が約10%



掃除に夢中



近隣店舗の協力



第 衆 | ついでにお掃除 | 湊川公園

● 現況

- ▶ 周辺小学校の協力
- ▶ 登録者による現況報告

● 今後

- ▶ 自販機設置公園等を中心に対象を拡大
- ▶ オンラインによるゲーム性を導入した実証実験



印巡衆 | まのっこうえんPJ | スタンプラリー

● 概要

- ▶ 小学校と連携して、管理会の定期清掃を手伝うとスタンプが貰える取組。
- ▶ 一定数集めた児童は表彰 + グッズを贈呈

箇所 | 真野小学校区 7公園

期間 | 2025/10/19～12/14

参加 | 13名 [全校生徒15.4%]

掃除 | 55回 [スタンプ数]



現状



まのっこうえん スタンプラリー

開催期間 10/19(日)～12/14(日)

- 01 みんながいつも使っている公園の、おそうじに参加しよう。
- 02 おそうじに行くと、スタンプを押してもらえよ。いろんな公園のスタンプをあつめよう。
- 03 スタンプをあつめると、表彰状と、素敵な賞品がもらえるよ！12月19日(金)までに、学校に提出しよう。

年生	名前

KOBE

真野の公園のおそうじに参加して、スタンプをあつめよう！
全部あつめると、1枚の絵が完成するよ。

スタンプラリー

こうえんMAP & おそうじDAY

① 真野公園 毎週日曜 ●10月9:00～19日、26日 ●11月8:00～28日、9日、16日、23日 ●12月9:00～7日、14日	③ 東尻池公園 毎週日曜 ●10月9:00～19日、26日 ●11月9:00～28日、9日、16日、23日 ●12月9:00～7日、14日	⑤ 真野小公園 第3日曜 ●10月7:00～19日 ●11月7:00～16日
② 南尻池公園 隔週日曜 ●10月8:00～26日 ●11月8:30～9日、23日 ●12月8:30～7日	④ 真添公園 隔週日曜 ●10月8:30～26日 ●11月8:30～9日、23日 ●12月8:30～7日	⑥ 浜添公園 第1,3日曜 ●10月8:00～19日 ●11月8:00～28日、16日 ●12月8:00～16日
⑦ 真添街公園 日曜 ●1月8:30～19日 ●11月8:30～16日		

※全ての公園において、雨天時は中止となります。

印巡衆 | まのっこうえんPJ | スタンプラリー

- 清掃活動への効果
 - ▶ 同日開催でのはしご掃除
 - ▶ 保護者の積極的参加
 - ▶ 受入れ側の意欲の醸成
- 地域活動への波及効果
 - ▶ 自治会の子ども向け企画の相談（保護者向け）



樵衆 | 藤原山公園

● 新たな企業連携

- ▶ 企業の製品ユーザー[ログハウス所有者]との連携
- ▶ 繁茂する樹木伐採[行政希望]と木材活用希望[所有者希望]のニーズの一致

● 波及効果

- ▶ 他企業の廃棄木材[梱包材の活用]



③ 営みの見える化 | 新しい関わりへ



管理≡公園・緑に関わる全て ▶▶▶ 行為を楽しく括り「見える化」

神戸
緑縁衆

GREEN HUB
MEMBERSHIP

個人を最小単位とした
緑のコミュニティ

衆派
(例)



箒衆
そうじ衆



庭開衆
オープンガーデン衆



外遊衆
ふれいぼーくしゅう



樵衆
きこり衆



圀地衆
オープンレンタル衆



犬走衆
ドッグラン衆



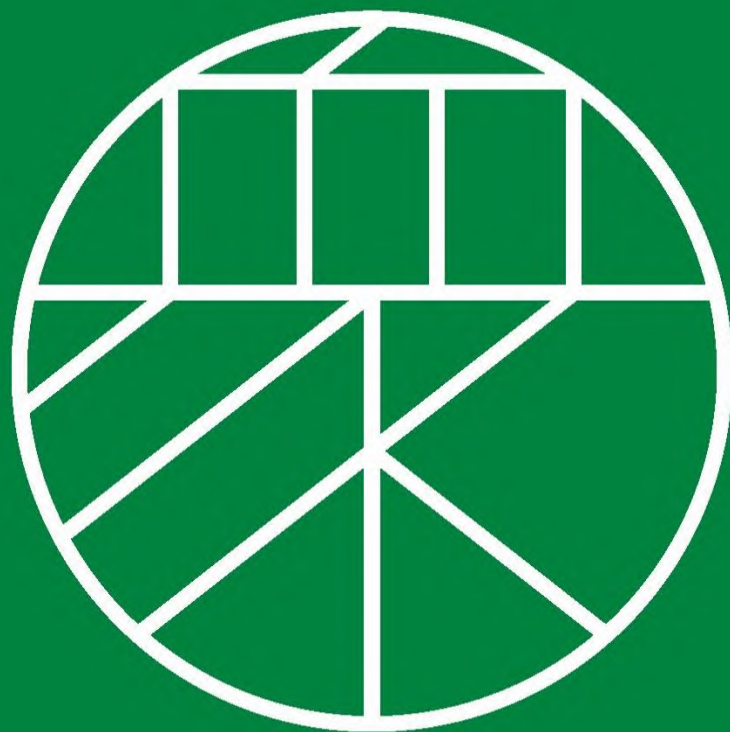
杜衆
もり衆



街畑衆
まちはたけ衆



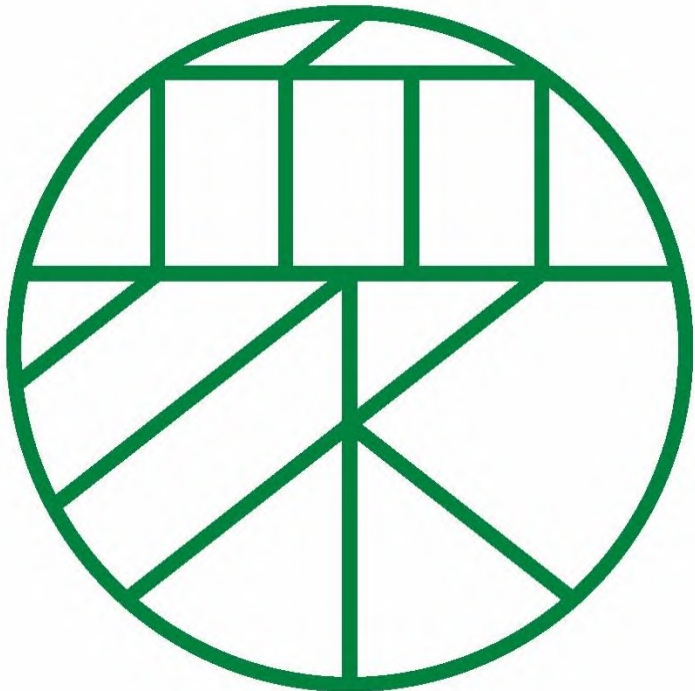
丸毛利太衆
ピザがましゅう



緑縁衆

RYOKUENSHU

括るの
見える化



参加できる
デザイン



参加できる
デザイン

新たな関わりを生む 3 仕掛け

- ① いきたいを創る | 新規層の緩やかな参加から軽いつながりへ
 - ② ついでを創る | 緩やかな善意の連鎖”1人の頑張り”より”10人のついで”
 - ③ 営みの見える化 | 既存・新しい活動を自然体のまま浮かび上がらせる
- ①～③を状況にあわせ、効果的に組み合わせ、好循環をつくる。
+ 誰でも来れて、健康・防災・居場所など使い方も様々。
▶▶▶ 地域・社会課題解決の拠点へ